つくばみらいのボランティア

地域活動と聞いて、どんなことをイメージできますか？「町の清掃」、「近所のお年寄りの話し相手」など色々な種類がありますが、その一つに、「ボランティア」があります。市内にも様々な活動をしているグループが多数あり、ボランティア連絡協議会に加入しているグループの皆さんの活動を紹介します。

この協議会は、地域で活動するボランティアグループがお互いに連携し、心のふれあうまちづくりを目指し、充実したボランティア活動の推進を図ることを目的としています。協議会には24グループで、約530人の会員の方が所属しています。

気になる活動があれば、ぜひ一緒にやってみませんか？自分の住む地域が笑顔であふれると、あなたの人生がもっと楽しくなるかもしれませんよ。

お問い合わせは、各グループまたは、ボランティア市民活動センター（市社会福祉協議会谷和原支所）へのご連絡をお待ちしています。

ボランティア市民活動センター ☎25-2101

アイ・アイグループ

◆設立時期 平成9年11月
◆会員数 8人
◆会の目的 障がいのある方が安全に安心して外出するためのお手伝い、やさしく手を差し伸べる啓発活動
◆活動実績 視覚障がい者、身障者のガイドヘルパー、小中学校でのアイマスク体験、いきいきサロン

【会からのメッセージ】

視覚障がい者、身障者のスポーツ大会や県連会議、旅行などの付き添いガイドとして、依頼があれば出かけたいときに出かけたいところへ同行したり、社協を通じ小中学校にアイマスク体験事業の指導なども行っています。終了後、子どもたちの感想文の中で、白い杖を持った人を見かけた時「何かお困りですか。」と声をかけてあげると書いてあり、うれしくなりました。

今後も啓発に力を入れるのと同時に、障がい者の方々の社会参加と自立を応援していきます。また、素晴らしい仲間たちと月1回、福岡公民館で体操と身体を動かすゲームで得点を競いながら、大きな声で笑ったりと楽しく半日を過ごし、「来月も楽しみにしてるよ！」の声に励まされ活動しています。

問 古館（ふるだて） ☎52-3982

福岡公民館で開催されるいきいきサロン

てまり会

◆設立時期 平成10年4月
◆会員数 71人
◆会の目的 会員と地域の高齢者を元気づけるため
◆活動実績 施設慰問と社会福祉協議会事業の協力、チャリティショー

【会からのメッセージ】

てまり会は、福祉施設を慰問し演芸を楽しんでいただいています。地域のお年寄りの引きこもりをなくすため、身近な場所でチャリティショーを開催することになり、小絹コミュニティセンターで行いました。市内高齢者カラオケ会の人たちにも声をかけ、12名が参加し、「今まで練習するだけでこのような舞台で歌ったことなんかなかった。また声をかけてね」などの喜びの声。会場は立見が出るほどの満席で、大きな拍手と声援に支えられ、70曲無事終了。

会員反省会では、準備の苦労話、何度も行った打合せなど、みんなの力で達成できたことで絆がさらに深まり、次回の企画に意欲を燃やしています。

第一回3万5千円、今回2万4千円と、皆さまのあたたかいご協力により社会福祉協議会に寄附することができました。

問 ボランティア市民活動センター ☎25-2101

盛況だったチャリティショー

◇編集・発行　茨城県つくばみらい市秘書広聴課　〒300-2395 茨城県つくばみらい市福田195番地　☎0297-58-2111　FAX0297-58-5611
メールアドレス：infot@city.tsukubamirai.lg.jp　ホームページアドレス：http://www.city.tsukubamirai.lg.jp/
◇発行日　平成21年3月19日㈭　～「広報つくばみらい」は原則毎月第3木曜日発行です～